営農情報　◎担い手支援関係◎

田植えの申し込みはお早めに！

来月はもう田植えの時期です。
ＪＡアグリランド田の神さぁでは田植え作業の申し込みを受け付けています。
お気軽にご相談ください！

※畦塗り、堆肥散布、ケイカル・ようりん散布、耕起等も随時受付中です。
※作業料金は「ＪＡえびの市農業機械銀行農作業料金表」に準じます。

担い手支援課および各支店に申込書を準備しております。

（株）ＪＡアグリランド田の神さぁ　33－0111
飯野支店　33－1011　　加久藤支店　35－1211　　真幸支店　37－1311

――丁寧な作業をお約束！――

（株）ＪＡアグリランド田の神さぁ

えびの市大字原田2206（旧ＪＡ飯野駅前農業倉庫事務所跡）

ＪＡからのお知らせ

ＪＡえびの市農協長杯ゴルフ大会の開催日時について

毎年７月に開催していたＪＡえびの市農協長杯ゴルフ大会は、平成27年より開催日を11月に変更いたします。

詳細につきましては、後日ＪＡ広報誌でお知らせいたします。

相続無料相談会のお知らせ

農地や貯金の相続でお悩みの方のご相談をお待ちしております。事前に電話でお問い合わせの上、お越しください。

開催日　５月２７日（水曜日）

場所	飯野支店	加久藤支店	真幸支店
時間	午前10時 ～午前11時30分	午後１時 ～午後2時	午後2時30分 ～午後3時30分

お問い合わせ先　　審査課　TEL ３３－３１０７

JA えびの市は、人権啓発推進事業に取り組んでいます。

営農情報

◎農産関係◎

☆水稲

（担当：内村・朝倉）

1．田植え準備

イタリアンライグラス等の跡地での鋤きこみは、ガス発生防止のため、田植えの３週間前までには行うようにしましょう。

堆きゅう肥は完熟したものを使います。良食味米の生産には珪酸が効果的ですので、ケイカルやケイテツとヨーリン、またはヒムカリンなどの珪酸資材を散布しましょう。

2、育苗管理

未消毒種子又は自家採種の場合は塩水選及び種子消毒を行ってください。

近年、宮崎県広域にわたってもち病の発生が多いようです。種子消毒を徹底することで発生予防に努めましょう。

○浸種

出芽ムラを防ぐため、芽を切る状態になるまで十分な浸種を行います。

水の量は(籾)1：(水)2として、流水中でのかけ流しはやめましょう。

浸種の際は水温の積算温度（日毎の平均気温の積算温度）１００℃が目安です。期間中の天候等により日数が前後しますので注意が必要です。

発芽（芽を切った状態）が確認できたら、播種（種まき）を行います。

※芽が伸びすぎると播種時に折れたりして発芽ムラになりやすいので、ハト胸状態がベストとお考えください。

○播種

播種量は乾燥籾で１５０g、催芽（浸種後の籾）で１９０g程度が目安です。発芽時は高温にさらされます。高温により発生する苗立ち枯れ病予防のため、播種時には潅水を兼ねてダコニールの１０００倍液を潅水しましょう。

○出芽期間

段重ねした苗箱（最高で15段位まで）をシルバービニール等で包み込み、出芽を促します。

（高温になりすぎると、発芽不良の原因になりますので、温度管理は30℃～32℃を目安にしてください）出芽が１・０㎝～１・５㎝まで伸びたら緑化にはいります。

○緑化期

ビニールハウスやビニールトンネルを用いて行いますが、この時期に直射日光に当てますと葉焼けを起しますので内側に寒冷シャをかけるなどして遮光を行います。

※緑化始めは特に注意が必要です。

温度管理は15℃～25℃とします。

潅水は午前中に行い、日中はビニールのすそを上げるなどして、通気をよくし、葉焼けや、蒸れ苗、徒長苗などの発生を防ぎましょう。晴天時などの高温時には特に注意し、潅水を充分行ってください。

※水田等に苗を設置し、寒冷シャをべたがけにしたプール育苗が増えています。比較的丈夫な苗が出来る育苗法ですが、保温的な資材を用いないため、低温が続くと苗が伸びにくく育苗期間が長くなる場合がありますので注意が必要です。

○硬化期

苗が十分な長さになりましたら、夕方や曇り日和を見計らって、寒冷シャやビニールを取り外し、十分に外気にならします。（硬化期間への移行）

温度管理は10℃～20℃とします。

○移植

年柄によっては、苗時期を含めて初期の生育時に夏ウンカや、いもち病が発生する場合がありますので、『デジタルバウアー箱粒剤』等の箱施薬を必ず散布してから田植えを行ないましょう。

3、本田への除草剤散布は時期が遅れないようにしましょう。散布時のポイントとしては水深を５㎝程度の深水にし、かけ流しにしない事です。

薬剤成分の吸着が田面に安定するまで7日間かかりますので、その間は必ず止水するようにお願いいたします。

除草剤には1キロ粒剤、液（フロアブル）剤、ジャンボ剤等、様々な新しい形態の種類がありますが、いずれも使用上の注意をよく読み、正しい用途で使用するようにしましょう。

※毎年、箱施薬剤と除草剤をまちがって散布してしまうトラブルが発生しています。

高齢者や農作業に不慣れな方等が箱施薬を散布されるような場合は、特に注意をお願いします。（箱施薬剤と除草剤を間違って、苗箱に散布した場合は、植え替えが必要となります！）

あたたかい　言葉のシャワーで　えがおさく

営農情報

◎畜産関係◎

☆4月期子牛セリ結果

4月20日～22日までの3日間、西諸畜連で、4月期子牛セリ市が開催されました。成績は左ページの通りです。

また、子牛セリ市終了後の事故が多発しています。生産者の皆さんは解約や値引き等発生しないように、飼養管理には充分注意してください。子牛生産検査以降に発生したケガや尿石等の事故、その他小さなことでも気付いた点は、担当者に相談するか、またはセリ市上場時に必ず発表するようお願いします。

去勢子牛で発育の良いものは早期出荷を行い、飼育費の削減を図り所得の向上に努めましょう。雌子牛については、積極的に品評会に出品し、付加価値の高い優良素牛生産に努めましょう。

各種導入事業の有効活用を図り優良雌子牛を導入し、母牛の増頭、更新を積極的に行いましょう。詳しいことは畜産課℡（３３－５７４７）までお問い合わせください。

☆JA主催　子牛・育成牛品評会

4月8日、JA畜産センターでJA主催子牛・育成牛品評会が開催されました。成績は、下表のとおりです。（敬称略）

なお、JA品評会については事前に下見をします。出品希望のある方は、畜産課℡（３３－５７４７）までお問い合わせください。

☆郡子牛・育成牛品評会

4月16日、西諸畜連で郡子牛・育成牛品評会が開催されました。

成績は下表の通りです。（敬称略）

4月期郡子牛・育成牛品評会成績

◎子牛品評会

	名　号	出品者（敬称略）
優等賞	第３００むつこ	坂元　幸保
〃	第２９９ぱるむ	坂元　一貴
〃	なな　み	吹上　和也
壱等賞	み　ほ　こ	深川　静彦
〃	か　つ　ふ　じ	深瀬　照二
〃	な　つ　み	中村　利弘
〃	第８２１みちこ	木村　浩二
〃	第１５３とも	蕨内　智之
〃	は　る　な　３	大竹　勝美
弐等賞	第　５　あ　み	林　ツル子
〃	た　だ　み	田久見　利秋
〃	第　５　し　お　ん	拂田　慶一郎

◎育成牛第１類

（生後12ヶ月から生後17ヶ月未満牛）

	名　号	出品者（敬称略）
優等賞	ふ　く　み	東脇　勇二
壱等賞	み　き	日高　将也

◎育成牛第２類

	名　号	出品者（敬称略）
優等賞	あ　つ　ひ　め	東脇　勇二
壱等賞	む　つ　こ　の　２	東脇　勇二

※壱等賞・弐等賞は、序列は付けてありません。

4月期JA主催子牛・育成牛品評会成績

◎子牛品評会

	名　号	出品者（敬称略）
優等賞	第３００むつこ	坂元　幸保
壱等賞１席	なな　み	吹上　和也
壱等賞２席	は　る　な　３	大竹　勝美
壱等賞３席	第２９９ぱるむ	坂元　一貴
壱等賞	第　５　あ　み	林　ツル子
〃	み　ほ　こ	深川　静彦
〃	か　つ　ふ　じ	深瀬　照二
〃	た　だ　み	田久見　利秋
〃	な　つ　み	中村　利弘
〃	第８２１みちこ	木村　浩二
〃	第１５３とも	蕨内　智之
〃	第　５　し　お　ん	拂田　慶一郎
弐等賞	第４ひさふく	前原　傳
〃	ひ　さ　ふ　く	中原　安尋
〃	ひ　と　え　２	北園　信一
〃	ほりひめ１１	堀迫　優
〃	ま　み	中村　義文
〃	は　な　も　も	山里　育代
〃	み　ち　こ	宮下　孝雄

※壱等賞・弐等賞についての序列はつけてありません。

◎育成第１類（生後12ヶ月から生後17ヶ月未満牛）

	名　号	出品者（敬称略）
優等賞	ふ　く　み	東脇　勇二
壱等賞１席	み　き	日高　将也
壱等賞	第２９４おおぞの	坂元　亮太
〃	みやび２０１	横山　大樹
〃	も　も	川俣　季徳
〃	第２５８わかば	塩屋　大吾

◎育成第２類（生後17ヶ月以降の未登録牛）

（生後17ヶ月からから生後22ヶ月未満牛）

	名　号	出品者（敬称略）
優等賞	む　つ　こ　の　２	東脇　勇二
壱等賞１席	あ　つ　ひ　め	東脇　勇二
壱等賞	が　ん　ば　れ	深草　純一
〃	も　も	森田　誠一

JAえびの市は、人権啓発推進事業に取り組んでいます。

平成２７年４月期子牛セリ市成績

JAえびの市管内		今回(27年4月)		前回 (27 年３月)			前年 (26 年４月)		
		頭数	平均価格	頭数	平均価格	増　減	頭数	平均価格	増　減
	メス	93	647,407	84	635,670	11,737	103	539,695	107,712
	去勢	137	708,314	122	687,366	20,948	124	620,285	88,029
	計	230	683,686	206	666,286	17,400	227	583,718	99,968

神田さんが１席

平成２７年度ＪＡ主催春季肉牛枝肉共励会を４月１６日、都城市の（株）ミヤチク高崎工場で開きました。ＪＡ肥育牛部会員ら１１人が２１頭出品し、神田譲市さんが１席に選ばれました。

枝肉は、平均と前体重７９７kg、平均枝肉重量５１５．７kg、５等級が８頭、４等級が９頭で上物率（４等級以上）８１．０％でした。平均単価はkgあたり２，２３６円で取引されました。

平成27年度ＪＡ主催春季肉牛枝肉共励会成績

生産者（敬称略）	性別	血統			生年月日	体重（kg）	枝肉重量（kg）	等級	BMS	単価（円）	入賞区分
		父	母の父	祖母の父							
神田譲市	去勢	忠高盛	福之国	安平	H24.11.11	812	519.0	A5	10	3,000	１席
立山畜産	去勢	秀菊安	照萩	福之国	H24.11.27	700	455.5	A5	10	2,900	２席
下屋日出夫	去勢	耕富士	天奨藤	隆桜	H24.12.12	762	499.6	A5	9	2,800	３席

成牛セリ市・乳子牛セリ市　開始時間変更
および　和牛ＥＴセリ市　開催のお知らせ

開催日	セリ市内容		
毎月９日（成牛・乳子牛・和牛ＥＴ）	◆成牛セリ市	受付時間	08:00 ～ 09:15
		セリ市開始	10:00 ～
	◆乳子牛セリ市	受付時間	10:00 まで
		セリ市開始	成牛セリ市終了後
	◆和牛ＥＴセリ市（酪農家生産で乳用牛または交雑種から生まれたものに限る）	受付時間	10:00 まで
		セリ市開始	成牛・乳子牛セリ市終了後
毎月１９日（成牛のみ）	◆成牛セリ市	受付時間	08:00 ～ 09:15
		セリ市開始	10:00 ～
毎月２９日（２月は２７日開催）（成牛・妊娠牛）	◆成牛セリ市	受付時間	08:00 ～ 09:15
		セリ市開始	10:00 ～
	◆妊娠牛セリ市	セリ市開始	通常通り

※セリ市抽選は毎回９時３０分

開始期日 **平成２７年５月９日（土）**から

「関係ない」　そう思わずに　勇気を出そう

営農情報

☆イチゴ

（担当：山下）

育苗準備

①高設ベンチ採苗

・鉢受け法は、高設ベンチの片側に親株プランターを置く方法と、高設ベンチ中央に配置して両側に振り分けて採苗する方法(中央配置は苗が徒長しやすくなるので注意する)があるので、高設ベンチの設置状況により、作業性等を考慮して決めましょう。

・寒冷紗やビニール等の被覆物をハウスの肩まで行い通風を良くしましょう。

②親株管理

・ランナー発生後混み合わないよう均等に配置してください。

・芽数は2芽程度に調節し、強いランナーの発生を促しましょう。

・古葉及び花房は早めに除去し、作業の後に必ず炭そ病の防除を行ってください。

・発根始めの乾燥は、根の枯死につながるので土壌は湿った状態にしてください

・苗とり前のうどんこ病、炭そ病発生に注意し、予防してください。

③親株防除

うどんこ

ベルクート(１０００倍)

アミスター（２０００倍）

炭そ病

アントラコール(５００倍)

ゲッター（１０００倍）

◎園芸関係◎

☆栗

（担当：山下）

キクイムシの発生で木の枯れ込みが増えますので、ガットサイドSを1・5倍に希釈し樹高1～1・5mくらいまで塗布して管理を行ってください。

4月22日　栗部会総会

☆キンカン

（担当：山下）

剪定後、曇天や朝晩の冷え込みにより発芽のばらつきや発芽の遅れ、新芽の伸長が鈍くなっています。

新梢が15～20㎝前後になれば潅水量を抑え、尿素５００倍の葉面散布による新梢の緑化を図りましょう。1箇所から4～5本以上の車枝になる新梢や、枝向きが悪い新梢は、新梢を2～3枝残して枝数を制限し、花芽が着くまでの管理として早めに除去するようにしましょう。

ハダニの発生には注意し、枯れ枝による黒点病の発生源を抑えるように枯れ枝除去を丁寧に行ってください。

☆生姜

（担当：山下）

植え付け後、萌芽までに1ヶ月を要するので、この時期に除草対策を徹底します。植え付け直後にトレファノサイド乳剤を1回土壌散布を行ない除草管理を行ってください。

乾燥に弱いため特に3～5本分げつ期まで乾燥させないように梅雨明け前に敷き藁を行いましょう。

☆キュウリ

（担当：加治佐）

露地キュウリの作付けが始まります。定植時にはベストガード粒剤またはアドマイヤー粒剤等を使用してアブラムシ等の対策を行い、定植後は活着するまで毎日灌水を行いましょう。活着以降、摘芯までは灌水を控えめにし、乾燥が続くようであれば随時対応するようにしましょう。

☆玉ネギ

（担当：加治佐）

暖かくなり、玉の肥大が進んできます。今後も排水対策・防除等に気を配り、収穫期を迎えるようにしましょう。

収穫は晴天の続く午前中に行い、マルチの上で日光にあてて十分に風乾させましょう。

☆菊

（担当：加治佐）

秋菊で芽無し性の強い品種については、5月下旬よりＢＡ液剤の２０００倍液を定期的に散布しましょう。

ハウス内温度が上昇してきます。切花品質を良くするためにサイド・棲ビニールを開放して換気を行いましょう。

また、潅水不足による活着不良、潅水過多による根痛みは共に樹勢の劣化・株の老化に繋がりますので、こまめな灌水を行うようにしましょう。

農業用廃プラスチック集積日のお知らせ

農業用廃プラスチックは決められた収集日に出してください

○ポリ類○

集積場所　えびの市一般廃棄物最終処分場
集積日　奇数月第３火曜日
時　間　午前９時～午後４時

５月の集積日：**５月１９日㈫**

※ビニールとポリマルチは混ぜないよう注意してください

☆ラナンキュラス

（担当：加治佐）

球根養成の時期に入ります。地上部が枯れたあとは球根腐敗を防ぐために早めに掘り取って、株基の次年度芽の出てくる部分を傷つけないよう調整を行いましょう。

☆ゴーヤー

（担当：中村）

露地栽培の定植の時期となりました。定植後は、手潅水を１週間程度行い、根の活着を行いましょう。

ハウス栽培では、親づる１ｍ以下の雌花を除去し、その後１ｍ以上の節の雌花は午前中に人工交配を行い着果を安定させましょう。

うどんこ病やアブラムシの発生に注意して管理してください。

☆ピーマン

（担当：中村）

４月後半から気温が高くなります。ハウス内の高温に注意してください。

テンションメーターを設置し、ＰＦ１．８を基準に適正な潅水を行いましょう。陽射しが強まり、果実温度が50度を越えると、日焼け果や尿腐果が多くなります。二重カーテン遮光や通路潅水の実施のほか、温度が高くならないようにハウス内環境を整えて管理を行いましょう。ハウス内の急激な温度上昇に特に注意し、その前に畑のカルシウムを株元に施し灌水を行い尻腐れ対策を行いましょう。

追肥は、トミー液肥を５月に５～７Ｌ／１回／週２回、６～７月に６～８Ｌ／１回／週２回行いましょう。

うどんこ病やスリップスの発生に注意して管理を行いましょう。

☆加工ほうれん草

（担当：中村）

27年産の加工ほうれん草の推進を行っています。９月からの作付を予定される方は農産園芸課までご連絡をお願いします。

☆加工甘藷

（担当：柊山）

４月下旬・５月上中旬より定植が始まっています。圃場の準備が遅れている方、終わっていない生産者の方は、速やかに土壌消毒を実施して準備をお願いします。

テロン92・ネマトリンなどを使用して圃場準備をお願いします。土壌消毒は必ず行ないましょう。

☆加工人参・秋作加工大根

（担当：柊山）

加工人参は、７月20日～８月20日の約１ヶ月間程度の間が播種時期です。種播き後１２０日程度で収穫時期を迎えます。

加工大根については、９月５日～９月20日までが播種時期となり、播種後60日～70日程度の日数で収穫を迎えます。

加工人参・秋作加工大根の作付けを考えていらっしゃる方はお申し込みください。

☆キャベツ・グリーンボール

（担当：柊山）

定植が終了し、生育が順調に進んでいますが、降雨の影響で病害の発生しやすい状況が続いていますので、圃場の巡回をこまめに御願いします。

使用農薬は、害虫には、プレバソンフロアブルを２０００倍液で、フェニックス顆粒水和剤を２０００～４０００倍液で使用してください。またべと病などにはダコニール１０００を１０００倍液で使用してください。

☆カボチャ

（担当：梅木）

平成27年度カボチャの取りまとめを実施しています。

☆白ネギ

（担当：梅木）

定植の時期を迎えています。圃場は排水の良い所を選定し、排水対策十分を行いましょう。定植後の土壌水分を確保して活着を良くするため、溝切は定植直前に行いましょう。また、降雨後、溝が浅くなった時は再度溝切を行ってください。

各品目の栽培のお申し込み・お問い合わせはＪＡえびの市農産園芸課（☎３３－５７５６）までご連絡ください。

「大丈夫」　一人じゃないよ　僕がいる